

# スマート業務パッケージを ご利用いただくには

- ① パッケージ管理者権限を設定する
- ② パッケージをインポートする
- ③ パッケージを使えるようにする－チームに公開－
- ④ パッケージを使えるようにする－全社に公開－

株式会社MetaMoJi



# スマート業務パッケージをご利用いただくには①

## －パッケージ管理者権限を設定する－

スマート業務パッケージは、「パッケージ管理者権限」を付与されたユーザーがアプリのショーケースより各パッケージをインポートすることで利用できるようになります。

「パッケージ管理者権限」は、Web管理ツール>ユーザー管理より設定します。

【新規登録画面】

ユーザーを新規登録	
必要事項を入力して [登録] ボタンをクリックしてください。	
名前 (表示名)	<input type="text"/>
ユーザーID (社員番号など)	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
電話番号 (ハイフン無しの半角数字、SMS認証用)	国コード <input type="text" value="+81"/> 電話番号 <input type="text" value="09000000000"/>
初期パスワード	<input type="text"/>
他のサービスでログイン	<input type="text" value="利用しない"/>
属性 (部署などをカンマ区切りで指定)	<input type="text"/>
管理者権限	<input type="checkbox"/> 管理者にする
パッケージ管理者権限	<input checked="" type="checkbox"/> 管理者にする

【ユーザー情報の変更画面】

ユーザー情報の変更	
名前 (表示名)	<input type="text" value="田中一郎"/>
ユーザーID (社員番号など)	<input type="text" value="user01"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
電話番号 (ハイフン無しの半角数字、SMS認証用)	国コード <input type="text" value="+81"/> 電話番号 <input type="text" value="09000000000"/>
属性 (部署などをカンマ区切りで指定)	<input type="text"/>
パスワード	<input type="checkbox"/> パスワードをリセット
他のサービスでログイン	<input type="text" value="利用する"/>
デバイス	<input type="button" value="詳細"/>
管理者権限	<input type="checkbox"/> 管理者にする
パッケージ管理者権限	<input checked="" type="checkbox"/> 管理者にする

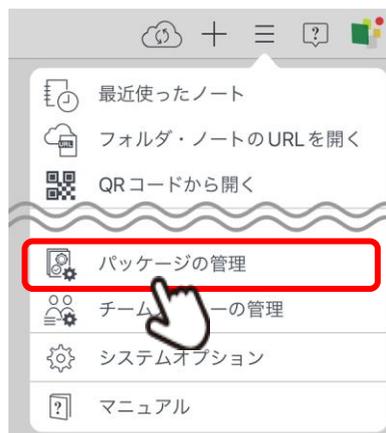
※パッケージ管理者権限について詳しくは、[管理者ガイド](#) P18「パッケージ管理者権限」を参照してください。

# スマート業務パッケージをご利用いただくには② —パッケージをインポートする—

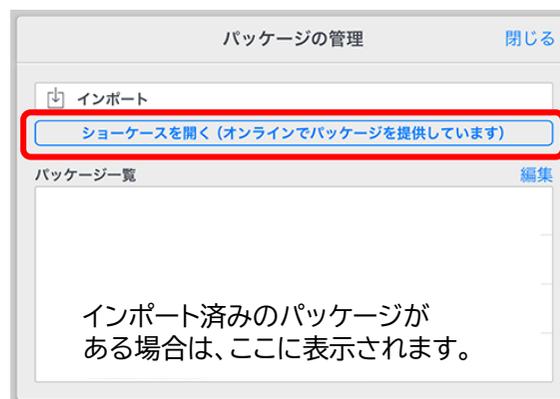
「パッケージ管理者権限」を付与されたユーザーが、アプリのノート一覧画面よりパッケージをインポートします。

## 操作手順

①「パッケージの管理」をタップします。



②「ショーケースを開く」をタップします。



③利用したいパッケージを選んで「ダウンロード」をタップします。



④「インポート」をタップします。



⑤「はい」をタップします。



⑥インポートが完了すると一覧に表示されます。



# スマート業務パッケージをご利用いただくには③ －パッケージを使えるようにする(チームに公開)－

インポートしたパッケージをチームに所属しているメンバーが使えるように設定します。

## 操作手順

①パッケージを公開するチームを長押しし、「操作」>「パッケージの選択」をタップします。



②使用したいパッケージをタップします。



※Windows版では、右クリックで表示されるメニューから選択できます。

③「使用する」をオンにします。



④チームに所属するメンバーがパッケージを使えるようになります。

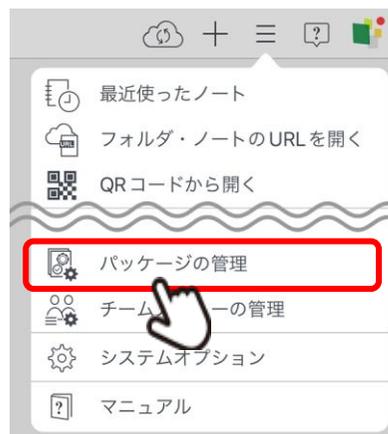


# スマート業務パッケージをご利用いただくには④ —パッケージを使えるようにする(全社に公開)—

インポートしたパッケージを全社で使えるように設定します。

## 操作手順

①「パッケージの管理」をタップします。



②使用したいパッケージをタップします。



③「使用する」をオンにします。



④全社でパッケージが利用できるようになります。



ショーケースの「詳細を見る」より、各パッケージの説明ページが表示され、操作手順書をダウンロードできます。



Webページを表示



※製品サイトの「サポート」ページからも各スマート業務パッケージの操作手順書をダウンロードできます。